いのちとくらしをまもる
防　災　減　災

令和４年４月７日（木）
国土交通省　関東地方整備局
利根川上流河川事務所

記　者　発　表　資　料

令和４年度　利根川上流河川事務所　主要事業

利根川上流河川事務所では、日本全体に影響を与える甚大な災害となりかねない利根川の洪水氾濫を未然に防ぐため、令和元年東日本台風においても効果を発揮した堤防や調節池の整備等の取組を、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を活用しながら推進していきます。

令和4年度の主要事業概要は、以下のとおりです。

1. 首都圏氾濫区域堤防強化対策（茨城県・埼玉県）　＜別紙－1＞
2. 利根川左岸築堤（茨城県・群馬県・埼玉県）　＜別紙－2＞
3. 稲戸井調節池整備（茨城県）　＜別紙－3＞
4. 河川防災ステーション整備（茨城県）、水防拠点整備（栃木県）　＜別紙－4＞
5. 河川管理施設の維持管理　＜別紙－5＞

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、刀水クラブ・テレビ記者会、千葉県政記者会

問　い　合　わ　せ　先

国土交通省　関東地方整備局　利根川上流河川事務所
副　　所　　長：阪本（さかもと）　敦士（あつし）
計　画　課　長：宮﨑（みざざき）　達也（たつや）
電　話　番　号：0480－52－3952
ＦＡＸ番　号：0480－52－3979

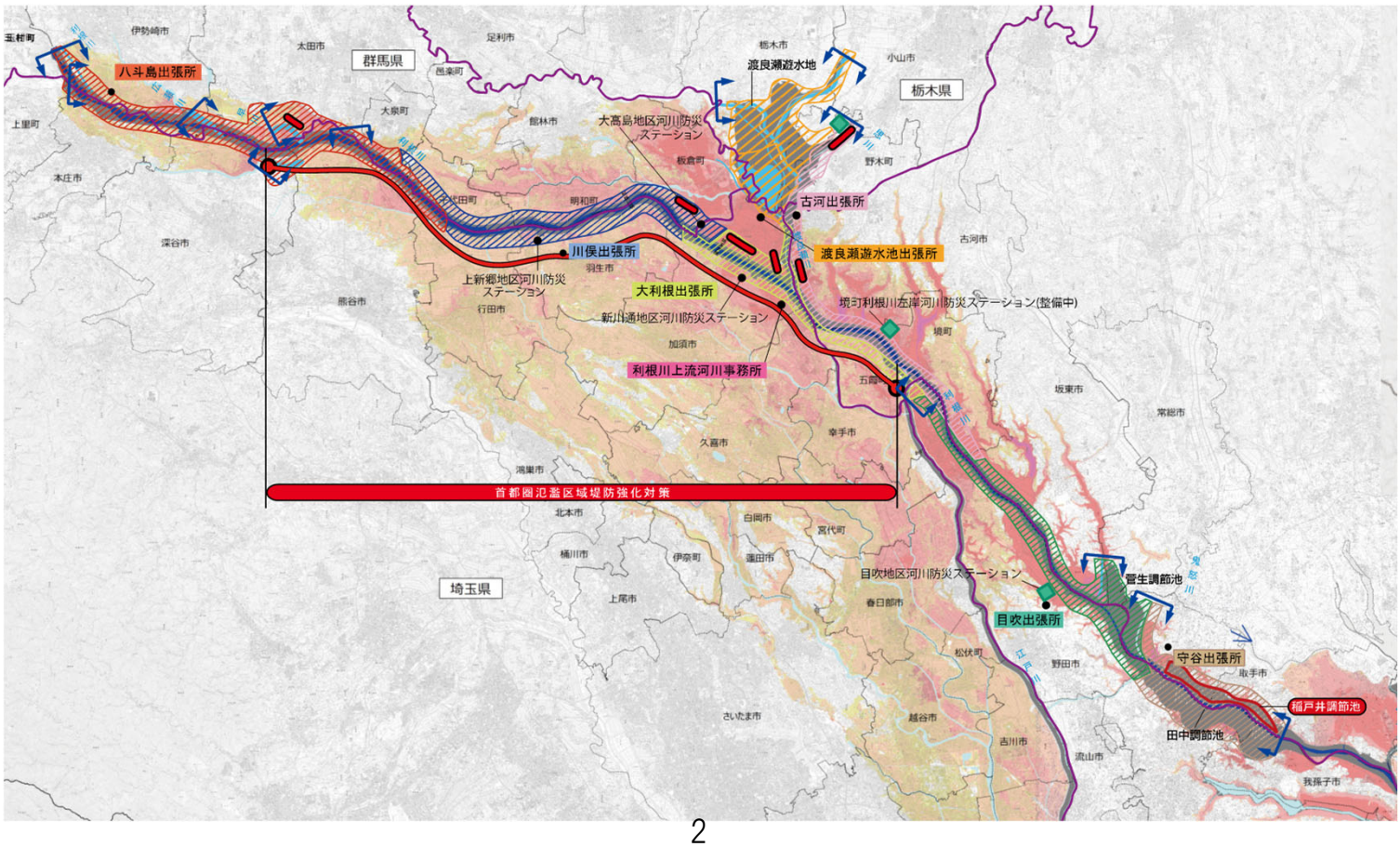
令和4年度　利根川上流河川事務所　事業費

単位：百万円

予　算　項　目	令和4年度	令和3年度			当初予算比較(R4/R3)
	当初予算	当初予算	補正予算※1	最終	
河川整備事業費	10,291	11,150	2,378	13,528	0.92
河川改修費	6,670	7,693	2,164	9,857	0.87
一般改修（利根川上流）	6,225	7,289	2,164	9,453	0.85
一般改修（大規模）	114	404		404	0.28
一般改修（都市基盤）	331			0	-
河川維持修繕費	2,556	2,460	164	2,624	1.04
河川工作物関連応急対策事業費	30	0		0	-
堰堤維持費	1035	997	50	1,047	1.04
合　計	10,291	11,150	2,378	13,528	0.92

※上記のほか、諸費等があります。
※端数は、それぞれ、百万円単位で四捨五入しているため、一致しないものがあります。
※1　防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策

主要事業実施位置図



しゅとけんはんらんくいきていぼうきょうかたいさく

首都圏氾濫区域堤防強化対策

別紙－1

1. 事業の概要

利根川上流部の右岸堤防において洪水時に決壊が発生した場合、その氾濫流は埼玉県内に留まらず東京都内まで達します。この氾濫流がもたらす広範囲の壊滅的な被害や、首都機能の麻痺による影響は全国に及ぶ恐れがあります。

昭和22年（1947年）のカスリーン台風では、この区間で堤防が決壊し、広大な範囲に甚大な被害をもたらしました。

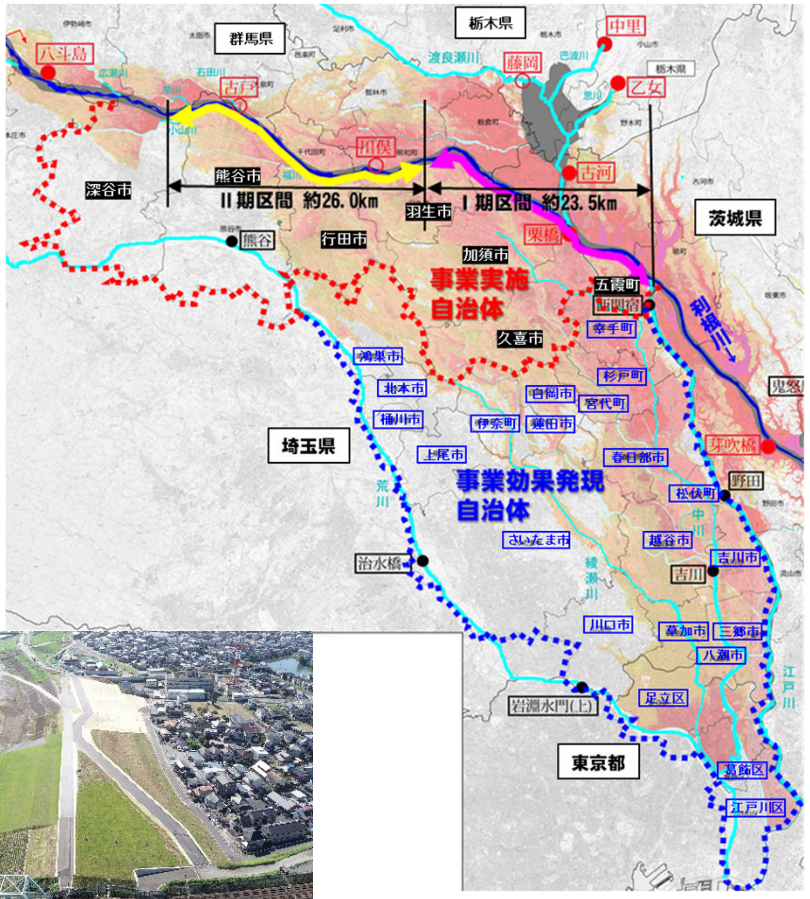
このような災害を二度と繰り返さないよう、堤防の断面を拡幅し、洪水時の水の浸透に対する安全性を向上させる「首都圏氾濫区域堤防強化対策」を推進しています。

2. 令和４年度の予定

五霞町から羽生市までの用地取得が完了した箇所において、堤防の盛土工事や水路や道路の付け替え工事を実施するとともに、用地取得を継続していきます。

いばらきけん　ごかまち
茨城県　五霞町

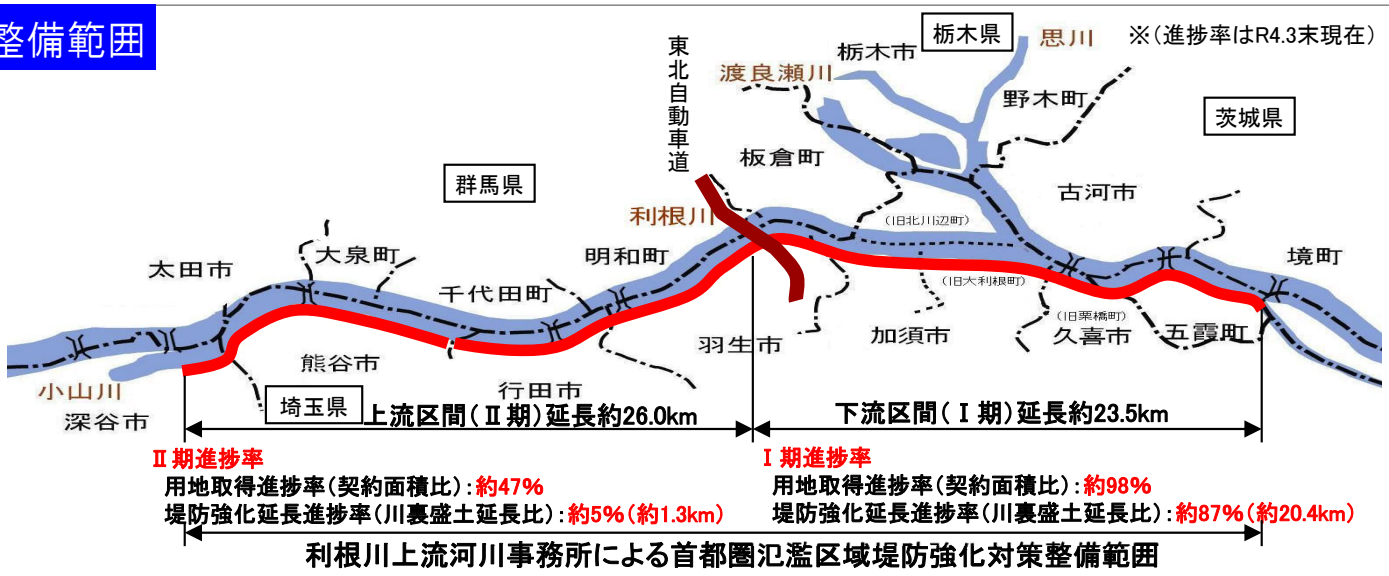
さいたまけん　くきし　かぞし　はにゅうし　ぎょうだし
埼玉県　久喜市、加須市、羽生市、行田市



首都圏氾濫区域堤防強化対策整備状況（埼玉県加須市旗井地先）

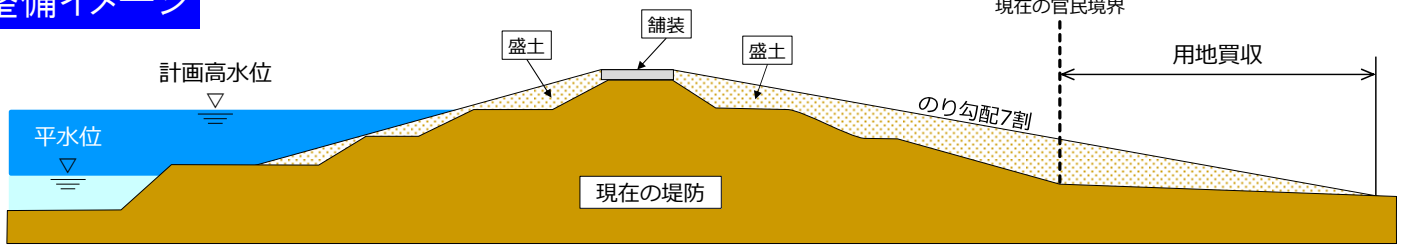
事業効果発現自治体
（洪水浸水想定区域図より）

整備範囲



利根川上流河川事務所による首都圏氾濫区域堤防強化対策整備範囲

整備イメージ



とねがわ　さがんちくてい
利根川左岸築堤

別紙－2

1. 事業の概要

利根川上流部の左岸堤防において決壊が発生した場合、区間によっては湛水深が深く、多数の人命が危険にさらされるなど、地域への甚大な影響が想定されます。

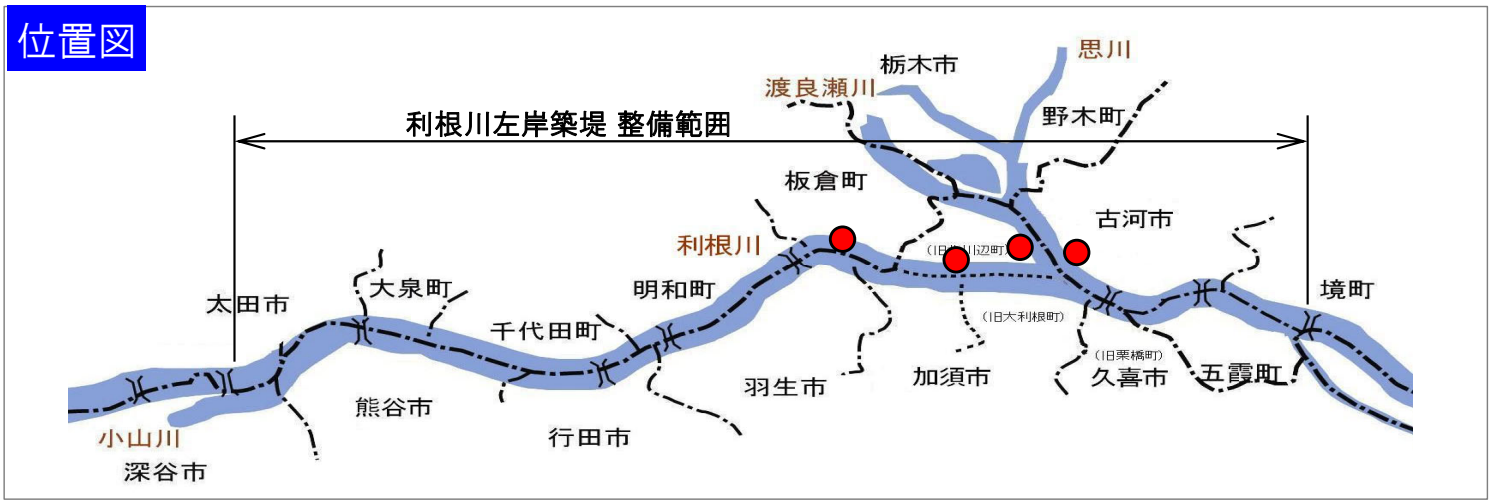
このため、利根川と渡良瀬川が合流する加須市北川辺地区や古河市、板倉町の堤防の拡幅を行い、治水安全度の向上を図ります。

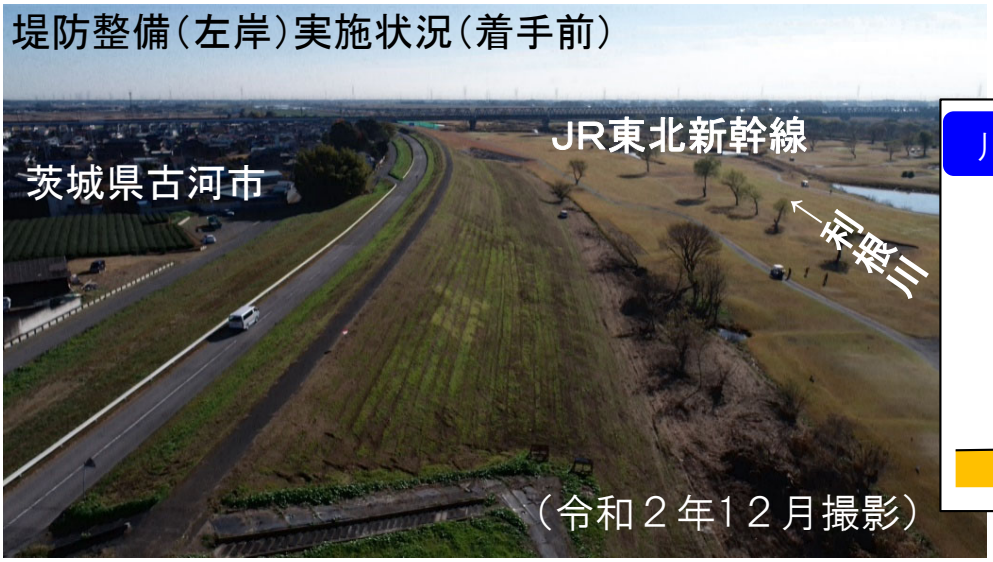
いばらきけん 茨城県　こがし 古河市
ぐんまけん 群馬県　いたくらまち 板倉町
さいたまけん 埼玉県　かぞし 加須市

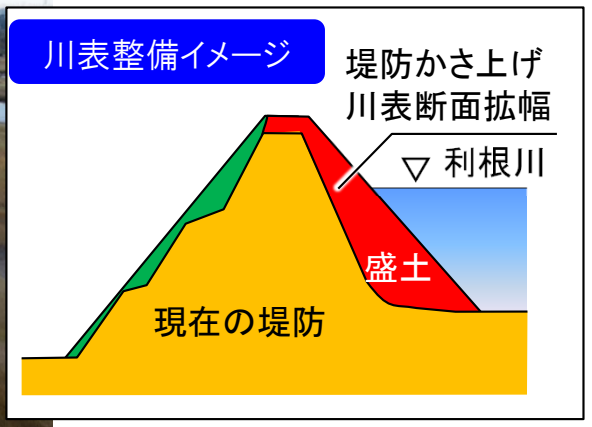
2. 令和４年度の予定

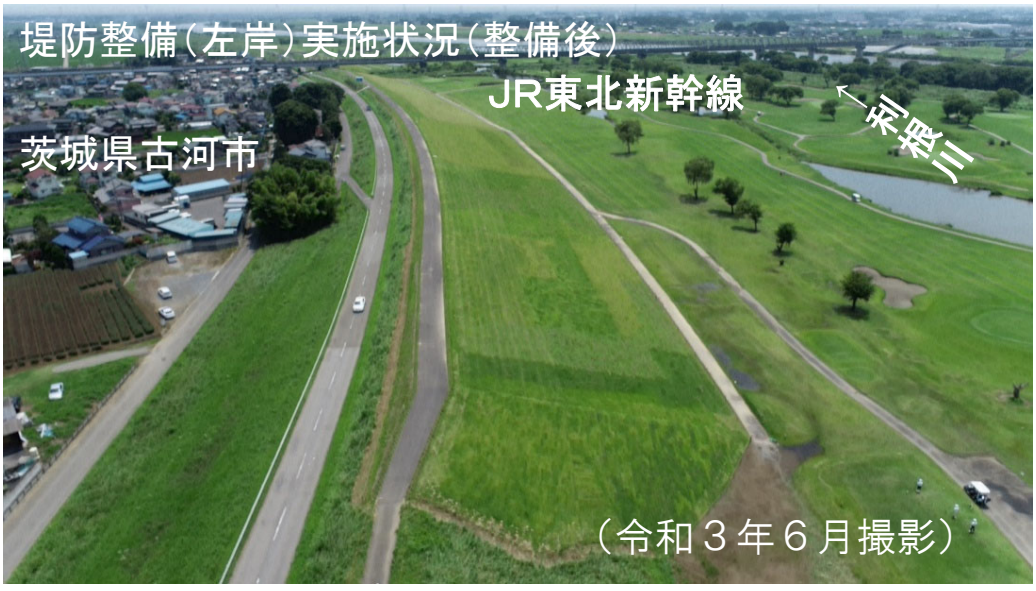
令和4年度は、古河市中田新田地先、加須市麦倉地先、飯積地先、板倉町飯野地先等の堤防整備を行います。

位置図









いなどいちょうせつちせいび
稲戸井調節池整備

別紙－3

いばらきけん　とりでし　もりやし
茨城県 取手市、守谷市

1. 事業の概要

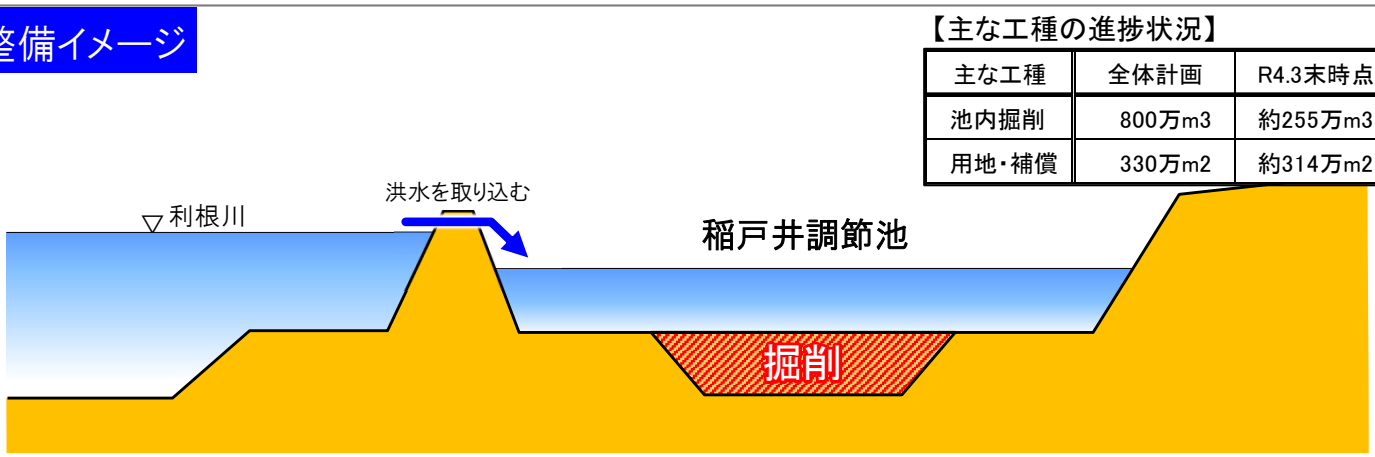
稲戸井調節池は、茨城県取手市と守谷市に位置し、田中調節池及び菅生調節池と一体となって、洪水を調節池内に取り込み、利根川の水位を下げることで、下流域の治水安全度を高めます。

令和元年東日本台風の際は、3つの調節池の合計で、過去最大となる約9，000万㎥の洪水を貯留し、その洪水貯留効果を発揮しました。

2. 令和４年度の予定

令和4年度は、引き続き周辺環境に配慮しつつ、洪水調節容量を増やすための掘削を実施します。

整備イメージ



【主な工種の進捗状況】

主な工種	全体計画	R4.3末時点
池内掘削	800万m3	約255万m3
用地・補償	330万m2	約314万m2

稲戸井調節池の掘削状況

境町利根川左岸河川防災ステーション

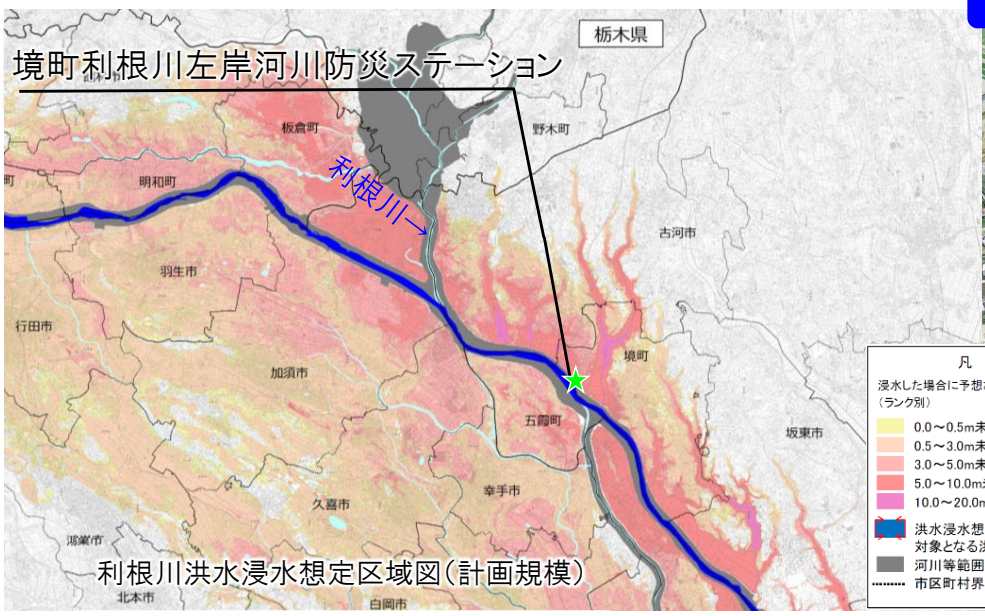
いばらきけん　さかいまち
茨城県　境町

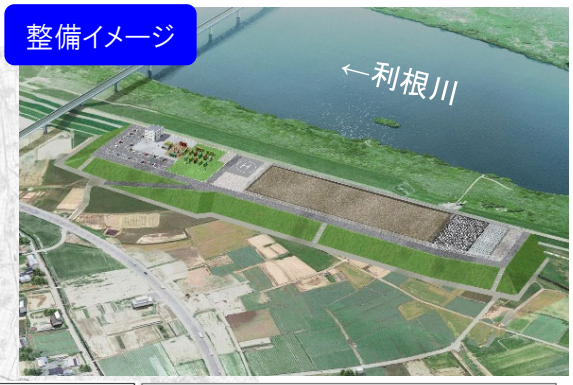
1. 事業の概要

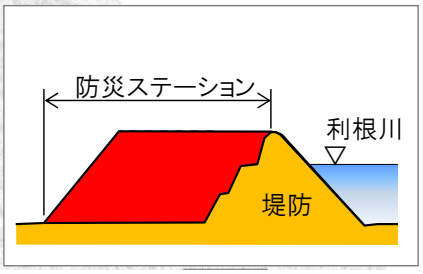
河川防災ステーションは、様々な災害に備え、被災時にすみやかに堤防の復旧などを行うための拠点です。コンクリートブロックや割栗石など復旧に必要な資機材を備蓄するほか、資材の搬出入や建設機械の活動、水防活動に必要なスペース、ヘリポートなどを備え、近隣の方々の非常時の緊急避難場所としての活用も期待されます。令和3年3月18日に境町利根川左岸河川防災ステーション整備計画が登録されました。

2. 令和４年度の予定

令和4年度は境町利根川左岸河川防災ステーションの用地取得を境町と連携し進める予定です。







境町利根川左岸河川防災ステーション整備イメージ

川西水防拠点

とちぎけん　のぎまち
栃木県　野木町

1. 事業の概要

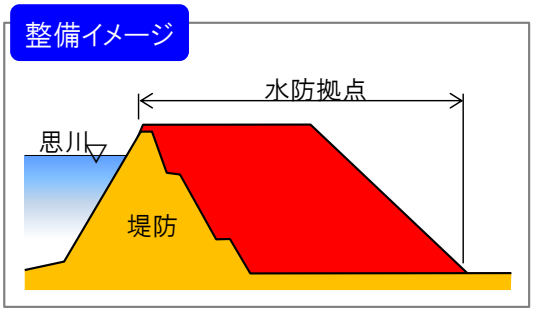
水防拠点は、洪水時に水防活動の拠点となる場所で、水防活動に必要な資材を備蓄するほか、河川防災ステーションと連携して被災時には災害復旧の拠点となります。

栃木県野木町川西地区は、堤防決壊等により河川が氾濫した場合、浸水深が大きく、また、周辺に避難場所も無いことから、人命に関わる被害が生じる恐れがあります。

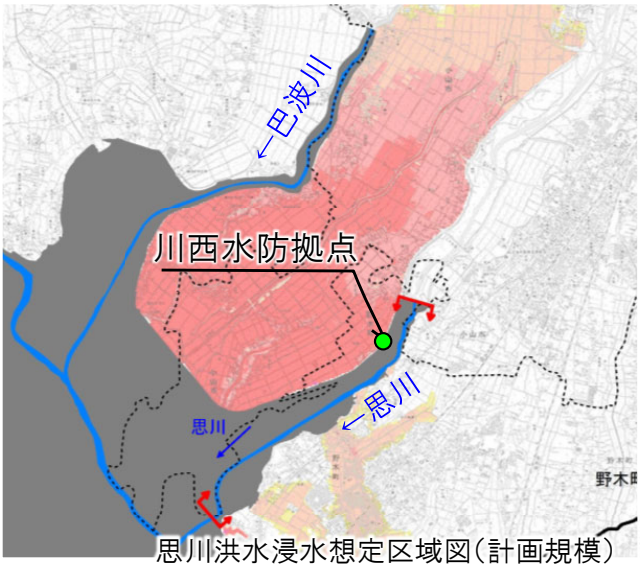
このため、水防活動や近隣の方々の一時避難場所として活用可能な水防拠点を整備しています。

2. 令和４年度の予定

令和4年度は川西地区水防拠点の盛土等を実施する予定です。



川西地区水防拠点
整備箇所



安心･安全な川づくりをめざし、川が本来持っている治水･利水･環境の機能を保つため、日々の河川管理施設等の維持管理を行っています。

堤防除草と維持補修

堤防除草により堤防の異常を把握しやすくした上で点検等を行い、発見した異常の維持･補修を行います。

堤防については、日常の河川巡視や出水期前･台風期･出水後の堤防点検等により異常の把握を行っています。

河川巡視及び情況把握

河川における利用状況･不法投棄などの違法行為や河川管理施設の異常を発見するため、河川巡視や災害時の情況把握を行います。

機械設備，通信設備の点検･整備

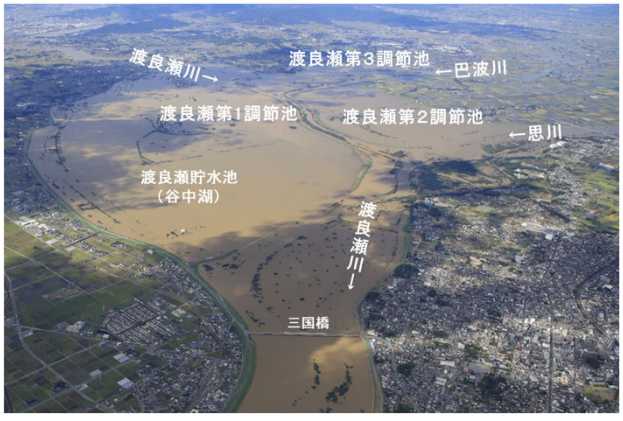
出水時などに河川管理施設や通信設備が正常に作動するように、定期的な点検、補修を行います。

渡良瀬遊水地の運用･維持管理

渡良瀬遊水地の中に設置されたハート型の渡良瀬貯水池は、通称、谷中湖と呼ばれ、治水に加えて利水の機能も備えています。（利水容量：非洪水期（10～6月）2,640万m3 、洪水期（7～9月）720万m3）

渡良瀬貯水池は、利根川上流ダム群と比較して首都圏に近いことから、利根川の流況が一時的に悪化した場合に、速やかに渡良瀬貯水池から放流して改善させる役割があり、上流ダム群と連携しながら効率的で、きめ細かな水運用を実施します。

また、冬期には、貯水池のカビ臭抑制を目的に貯水位を下げて湖底を直接日光にさらす「干し上げ」を例年に引き続いて実施する予定です。干し上げ、ヨシ原浄化施設や谷田川分離施設などにより、貯水池の水質保全対策を引き続き実施します。



令和元年東日本台風時の渡良瀬遊水地
（10月13日16時頃）